

東京都美術館 新伝統工芸プロデュース事業  
TOKYO CRAFTS & DESIGN 2012  
プロダクト発表会のご案内

平成 24 年 10 月  
東京都美術館

東京都美術館は「アートへの入口」となることを目指し、「伝統を重視して新しい息吹との融合を促す」ことを基本方針の一つとして掲げております。この方針のもとに、新事業「TOKYO CRAFTS & DESIGN 2012」を開始しました。この事業は、東京都の伝統工芸に携わる職人とデザイナーとの協働を美術館がプロデュースし、伝統を生かしつつ、これまでにない美しさと市場性を兼ね備えた商品を生み出すことを目的にスタートいたしました。アートにあふれた新しいライフスタイルへの“とびら”となるのが本事業です。

昨年末より「東京の資産」をテーマに伝統工芸の職人とデザイナーを公募し、そのマッチングを行い、ペアによる商品開発を進めてまいりました。そして、来たる 10 月 26 日、この事業によって生み出された新しい東京の伝統工芸品を下記のとおりご紹介いたします。完成品は、東京都美術館が推薦する逸品として当館のミュージアムショップにおいて販売いたします。つきましてはご来場賜りますようご案内申し上げます。

記

1 目的

東京都の伝統工芸職人とデザイナーのコラボレーションを進め、デザインの修正や試作を繰り返して商品化に至った製品を発表する。



2 想定されるプロダクト（例示）

べっ甲素材のブックマーク、漆×切子のグラス、切子の指輪、切子のペーパーウェイト、象牙素材のアクセサリ、透胎七宝技術による指輪、手植えの卓上ブラシ、江戸小紋柄のポケットチーフ、木版画「江戸東京百景」のブックカバー、つまみ簪のグリーティングカード等、10 品目程度



<マッチング事例の紹介>

デザイナー：  
ヒロタナオコデザインスタジオ  
廣田尚子

職人：  
大澤龍甲 大澤健吾

(敬称略)

3 対象

- ・一般の方をはじめ、当事業に関心をもつ方々  
(大学・美術館、バイヤー、輸出商社、百貨店、経済産業省 関東経済産業局など)

- ・報道関係者

※プレス向け内見会を事前に実施いたします。

(プレスのお問い合わせは、東京都美術館 広報担当[TEL 03-3823-6921]まで)

#### 4 日時・場所

平成 24 年 10 月 26 日（金） 15:45～17:30（受付開始 15:30～）

東京都美術館 講堂 [交流棟 LBF (B1F)]

東京都台東区上野公園 8-36 / TEL 03-3823-6921

（JR 上野駅公園口徒歩 7 分、メトロ銀座線・日比谷線上野駅徒歩 10 分）

※会場内に新作プロダクトを展示、お手に取ってご覧いただけます

#### 5 当日の進行と内容

15:30 受付開始

15:45 事業概要説明

16:00 プロダクト発表・説明

17:00 アートディレクター ムラタ・チアキ氏他による講評

17:20 質疑応答

17:30 終了

これまでの様子



<職人工房見学会・説明会>



<応募 265 作品をムラタ氏が審査>



<職人・デザイナー打合せ>



<一次審査通過者によるプレゼンテーション>

【新伝統工芸プロデュース事業「TOKYO CRAFTS & DESIGN 2012」】

主催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館

協力：公益財団法人東京都中小企業振興社、公益財団法人日本デザイン振興会、  
エキサイト株式会社、株式会社美術出版サービスセンター[ミュージアムショップ]、  
株式会社ロフトワーク[公募サイト運営]

アートディレクター：ムラタ・チアキ

（京都造形芸術大学プロダクトデザイン学科教授、インスティテュート所長、株式会社ハーズ実験デザイン研究所代表取締役）